

誕生

が！

鞍馬天狗

みんなの **HERO** が！ できるまで



くら
ま
てん
ぐ

いよいよ杉作が活躍し出して参りましたね。先生どうぞ永くこれからも続けて出して下さい。

「角兵衛獅子」飛上るほど面白い、今夜も母に読んで上げることが出来るかと思ふと、麦打つ疲れも忘れられる。

少年読者からの声

2020.1/4 sat → 4/19 sun

開館時間 10:00～17:00 (最終入館16:30) 4月以降は～17:30 (最終入館17:00)

休館日 毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)

観覧料 一般 / 200円 中学生以下 / 無料 20名以上の団体は150円

※横浜市内在住の65歳以上の方は無料。※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。※毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。

おさらぎじろう

大佛次郎記念館 The Osaragi Jiro Memorial Museum
(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 <http://osaragi.yafj.jp>

協賛 株式会社浦辺設計/株式会社ボンパドウル/横浜高速鉄道株式会社/大佛次郎研究会



誕生! 鞍馬天狗

!!!!!! みんなの**HERO**ができるまで !!!!!!

鞍馬天狗は、昭和の子どもから大人までをも魅了した**HERO**でした。
本展では**大佛次郎**が生み出した「鞍馬天狗」**47**作のうち、
第1作から大ヒットした第**11**作「**角兵衛獅子**」までを取り上げます。
当初は腕の立つ勤王の志士に過ぎなかった鞍馬天狗が、
作者・大佛次郎のみならず編集者や読者たちを**巻き込みながら**、
HEROへと変貌していった軌跡を追います。

2020.1/4 sat ~ 4/19 sun

主な展示資料



作者 **大佛 次郎** (昭和初期)

- ① 第3作「女郎蜘蛛」
「快傑 鞍馬天狗 第三話 女郎蜘蛛」と掲載誌「ポケット」大正13年7月号。
- ② 第9作「御用盗異聞」
「鞍馬天狗 御用盗異聞」大正14年11月 博文館。
- ③ 第10作「東叡落花篇」
大正14年9月～翌年9月に書かれた大佛次郎の創作ノート。
鞍馬天狗の「東叡落花篇」のほか、「からす組」「照る日くもる日」などのメモがある。
- ④ 第11作「角兵衛獅子」
「角兵衛獅子 少年の為の鞍馬天狗」と掲載誌「少年倶楽部」昭和2年3月号。
- ⑤ 「少年倶楽部」読者からのファンレター。

懐かしの紙芝居

「鞍馬天狗 北海狼」ほか
紙しばいやもっつい

3/28 sat

①11:30~②13:30~(各回30分程)
大佛次郎記念館2階サロン

戦後に描かれた街頭紙芝居を3本立てで上演! なかでも「鞍馬天狗 北海狼」は、蝦夷を舞台に鞍馬天狗が活躍するオリジナルストーリー。ノスタルジー溢れる当時の手描き紙芝居を、軽快な語りでお楽しみください。(無料、入館料のみ)

《展示解説》

毎月第2土曜日 14:00~14:30
1/11、2/8、3/14、4/11

《ミニ・ミニ・トーク
大佛次郎記念館~建築の魅力発見》
毎月第3土曜日 14:00~14:15
1/18、2/15、3/21、4/18

大佛次郎 × **ねこ** 写真展 2020 2/22(土)~4/19(日)



電車

- みなとみらい線(東急東横線直通)元町・中華街駅から徒歩8分(6番出口からアメリカ山公園経由、5番出口から谷戸坂またはフランス山経由:エレベーター有り)
- JR根岸線石川町駅徒歩20分

バス

- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町~保土ヶ谷駅東口)
- 市営バス20系統(山手駅~桜木町駅)
- 「あかいくつ」号中華街・元町ルートにて港の見える丘公園前で下車、徒歩2分。

次回テーマ展示

2020年4/25(土)~9/6(日)
コンとコトン
~大佛夫人と白猫ものがたり~

大佛次郎記念館 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

The Osaragi Jiro Memorial Museum

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 http://osaragi.yafjp.org